

青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会 報告書

学校法人青森田中学園  
青森中央経理専門学校  
青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会

学校法人青森田中学園 青森中央経理専門学校並びに青森中央文化専門学校は平成30年度第1回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので報告致します。

●開催日

平成30年 9月 5日(水) 14:00～15:10

●開催場所

本学園9号館(学術交流会館)3階 934教室

●企業等委員

- 栗原 良明 氏 (FPエデュケーションズ青森 代表)  
永井 栄 氏 (医療法人白鷗会まちだ内科クリニック 事務主任)  
工藤 正之 氏 (あおもり観光情報センター 青森市観光交流情報センター センター長)  
太田 智三 氏 (青森市横内町内会 町会長)  
樽澤 康太 氏 (株式会社ティエル・マネジメント・青森中央経理専門学校卒業生)  
今 順司 氏 (青森県アパレル工業会・株式会社蓬田紳装 取締役工場長)  
熊野 麻美 氏 (株式会社マキムラ ルートファッション事業部・青森中央文化専門学校卒業生)

●学校側

- 石田 憲久 (学校法人青森田中学園 理事長、青森中央経理専門学校 校長)  
久保 薫 (学校法人青森田中学園 学園長、青森中央文化専門学校 校長)  
齋藤 正彦 (学校法人青森田中学園 総務部長)  
櫻庭 肇 (学校法人青森田中学園 管理部長)  
鈴木 伸吾 (青森中央経理専門学校 主任教諭)  
曾我 武 (青森中央文化専門学校 主任教諭)  
塚本 大広 (青森中央経理専門学校 教諭)  
佐藤 紋子 (青森中央経理専門学校 教諭)  
佐々木 美保子 (青森中央文化専門学校 教諭)  
齋藤 明日香 (青森中央文化専門学校 教諭)

●次第

1. 開会あいさつ

学校法人青森田中学園理事長 青森中央経理専門学校校長 石田 憲久

2. 出席者（委員）紹介

→資料に基づき、出席者を紹介

3. 規定・位置づけ

→資料に基づき、規定・位置づけを確認

4. 平成29年度自己点検評価結果について

→昨年度からの改善点等を中心に説明

○基準4 教育成果

→平成30年3月末時点での就職率は青森中央文化専門学校が100%、青森中央経理専門学校が93.5%であった。平成29年度の退学者は青森中央文化専門学校が2名、青森中央経理専門学校が0名であった。

○基準6 教育環境

→観光コンシェルジュコースの学外実習として、豪華客船寄港の際のアテンダント補助を行った。

○基準7 学生の募集と受け入れ

→平成30年度入学者数は青森中央文化専門学校が9名、青森中央経理専門学校が21名であった。

→指定校推薦の試験区分を導入した。

5. 質疑応答・意見交換

→委員の皆様から自己点検・評価報告書に対する質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
<p>・保護者のみならず孫を持つ高齢者世代にもアピールすることで入学者増加へ繋がる可能性があるのではないか。</p> <p>・就職においても保護者へのアピールが有効であると感じている。</p>	<p>・オープンキャンパス等への保護者の参加率は高く、保護者の理解が入学につなげられていると感じている。</p>
<p>・仕事覚えが悪かったり、技術があっても会話ができない新入社員が多く、最近では感情の労働が重要視されていると感じている。</p>	<p>・授業科目のひとつであるキャリアデザインで対応したり、サークル活動やボランティア活動などで学生の人間性を育成していきたいと考えている。</p>

<p>・指定校推薦の導入について、募集活動はどのように行っているのか。</p>	<p>・対象高校には、学校長と進路指導部へ文書を郵送させていただいて周知を図っている。また、県内の高校へは直接訪問も併せて案内させていただいている。</p>
<p>・卒業生アンケートの内容はどのようなものか。</p>	<p>・現在の状況や学校で取り組んでよかったこと、取り組んでおけばよかったこと等を聞かせていただいている。</p>
<p>・学校をアピールする場の一つとして学園祭があるが、青森中央経理専門学校では作品展以外に何かイベントはないのか。</p>	<p>・今年度からオリジナルカレンダー作成のイベントを実施し、アピールの場としていきたい。</p>

## 6. 次回日程（案）

→資料に基づき、次回日程（案）について説明

## 7. 閉会挨拶

学校法人青森田中学園学園長 青森中央文化専門学校校長 久保 薫

以上をもって、終了した。